

日本母体救命システム普及協議会主催 J-MELS 講習会

2017年4月14日(金), 15日(土), 16日(日)

リーガロイヤルホテル広島3階「安芸」

日本母体救命システム普及協議会(J-CIMELS)は妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、母体急変現場での緊急対応を学ぶベーシックコースと高次病院の医療資源を前提とした評価と連携を学ぶアドバンスコース、およびそれらのインストラクターコースからなります。

申込先/申込方法

2月中旬頃よりJ-CIMELSのホームページ <https://www.j-cimels.jp/theme27.html>(講習会開催一覧から)で募集を開始する予定です。

※ベーシックコースについては若干名のインストラクター補助も募集いたします。

コース開催予定

2017年4月14日(金)午前	J-MELS ベーシックコース(定員 18名)
2017年4月14日(金)午後	J-MELS ベーシックインストラクターコース(定員 24名)
2017年4月15日(土)午前	J-MELS ベーシックコース(定員 18名)
2017年4月15日(土)午後	J-MELS ベーシックコース(定員 18名)
2017年4月16日(日)午前	J-MELS アドバンスコース(定員 8名)
2017年4月16日(日)午後	J-MELS アドバンスコース(定員 8名)

コース概要

- J-MELS ベーシックコース：書籍『母体急変時の初期対応』に基づき、妊産婦・産褥婦の特殊性を考慮した心肺蘇生法等を含む実践的なトレーニング(産後の出血性ショック、肺塞栓症、脳血管障害などの場面を設定し、各疾患での母体の救命処置の実技等)が行われます。
- J-MELS ベーシックインストラクターコース：今後、ベーシックコースのインストラクターとして活躍いただける先生に受講いただくコースです。ベーシックコース(もしくは京都産婦人科救急診療研究会の実技コース)受講後に受講可能です。インストラクターコース受講後に補助の経験を積んだ上、インストラクターとして認定されます。なお、産婦人科医のインストラクター認定要件の一つには、「産婦人科専門医であること」があります。
- J-MELS アドバンスコース：今回初めて受講者を公募して開催します。高次病院の医療資源を前提としたシミュレーショントレーニングです。

受講費：J-MELS ベーシックコース	15,000 円
J-MELS ベーシックインストラクターコース	10,000 円
J-MELS アドバンスコース	25,000 円